

⑤ 街の復興と課題をポスターで知る

有坂 民夫

宮古市

面積 1259km²
人口 52064人 (前年比) -1117
戸数 23721戸 (前年比) -233

被害と復興状況

巨災 2011年9月11日
沿岸部・外港 津波被害
市内 津波被害
電力供給停止
農業被害
観光被害
教育被害
医療被害
福祉被害
その他被害

海と共に生きる

7-B 築港活用 希 木村一誠
田老 菊地清貴 勝又愛莉 菊地珠瑠

考察

私たちは、今回の三陸実習を通して、未来へ伝承していくことが大切だと感じた。津波の高さや町並りや地元の人々の観光事業などにより教育を伝えた。自分たちの命を守り、常に意識を高めていきたい。

沿岸のこれから

～肌で感じた震災からの歩み～

1 概要
面積 1259.15km²
人口 52,064人
戸数 23,951戸
震災 江戸時代・南群利重
21、外港と市内宮古・町
内間・津波被害

2 被害
地震により、主要産業である水産業に大きな被害を受けた。加工施設や冷凍施設なども被害を受けた。街の中心部は浸水し、ヘドロが流れた。今回見てきた地域も被害を受けた地域だ。今回見てきた地域も被害を受けた地域だ。今回見てきた地域も被害を受けた地域だ。

3 団体紹介
シネマ・チ・アエム、市民出資の映画館だ。おかげでシネマ・チ・アエムが存続している。宮古市は人口52064人、宮古市は人口52064人、宮古市は人口52064人。

4 実習内容
「シネマ・チ・アエム」の職員の方から、住民からの声をもとに作られた「て・ばんMAP」というものを借り、宮古の町を散策した。「て・ばんMAP」に書かれた町の見どころを参考にして、自由に写真を撮った。

5 感想
今回の三陸実習では、「歩いてみるの」を通じて「歩いてみるの」という地元の方々の思いを知ることができた。毎日の大切さを感じた。

令和元年度 盛岡市市民協働推進事業対象事業

盛岡市民対象の学びのプログラムです。(小学4年生以上向け)

参加無料

ローカルガイドと一緒に学ぶ

復興の街の暮らしといまむかし。

盛岡で知る・学ぶ

サロン形式で気軽に
・バーチャルまちあるき
・震災前の映像上映

釜石・宮古で知る・学ぶ

街を歩いてしっかりと
・ガイド付きまちあるき
・震災前の映像上映

場所：もりおか復興支援センター
実施日時：12月7日(土)、1月18日(土)、2月15日(土)
定員：15名
参加費：無料
申し込み：不要
(賞状お渡しにお知らせください)

場所：釜石市内、宮古市内
実施日時：随時
(ガイドと日程、内容調整の上実施)※1
定員：1名から10名程度まで※2
所要時間：1時間から2時間程度
持ち物：筆記用具、歩きやすい靴、服装
参加費：無料
受付期間：令和2年2月15日(実施は2月末日まで)※2

※1 申し込み多数の場合は、2月15日の締め切りまで受け付けできない場合があります。
※2 開催場所や日程、内容等は変更になる場合があります。

盛岡市 三陸復興委員会
〒985-0811 盛岡市本町5-10-1 三陸復興委員会 3階(308号)
本事業は令和元年度盛岡市市民協働推進事業の対象事業です。
協力：て・ばんMAP

お問い合わせ、お申し込み
sanrku.mirai.cinema@gmail.com
TEL 090-8582-4940

